

玄関ドア〔枠〕

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

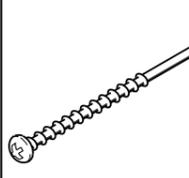
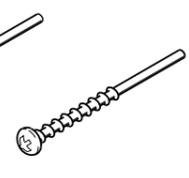
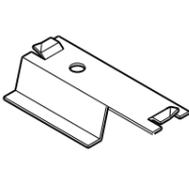
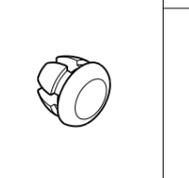
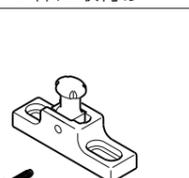
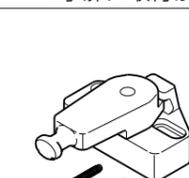
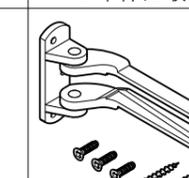
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。錠セットを取付ける前に枠に吊込むとドアが勝手に開き、ケガをするおそれがあります。
- 丁番取付ねじは、増締めをして締付けてください。締付けがゆるいとドア本体脱落の原因となります。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ })
- 上枠カバーは、上枠にはまるまで押込んでください。又、ガタつき、外れがないことを確認してください。脱落の原因となります。
- 上枠カバーの取付けは、ドアの吊込み後に行ってください。ドアが上枠カバーにあたるため、ガタつき、外れ、脱落の原因となります。
- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
 - ・組立て時に、コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように合わせてください。
 - ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■使用ねじ・部品一覧表

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
						
ナベタッピンねじ φ4×110	ナベタッピンねじ φ4×40	下枠アンカー	プッシュボタン	ドアガード受け(枠用) (バインド小ねじM4×16)	ドアガード受け(子扉用) (バインド小ねじM4×25)	ドアガードアーム (皿小ねじM4×12) 注1(タッピンねじ1種φ4×25)

注1：フラッシュドアへの取付け用

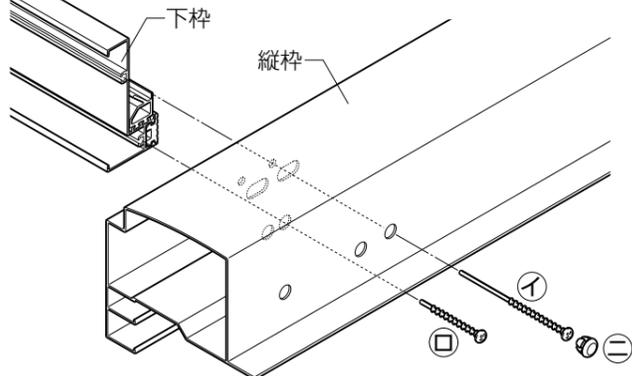
■組立て上のおお願い

●枠の組立ては、必ず指定の組立てねじを指定の本数使用して組み立ててください。

■組立て詳細

■イ・ロねじの使分け

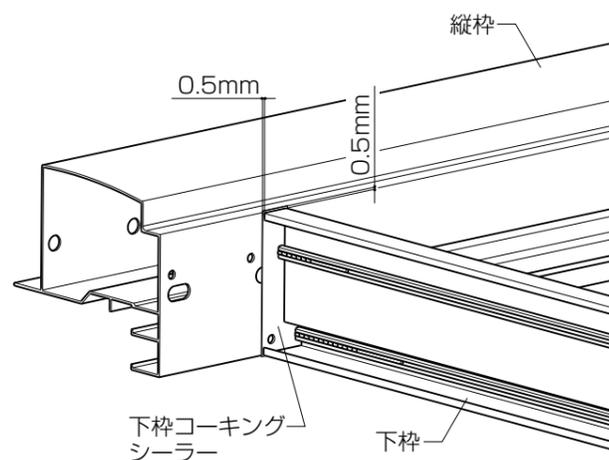
- ①ねじ…ホロー型材部分に使用します。
- ②ねじ…ソリッド型材部分に使用します。
- ③プッシュボタン…ホロー型材の穴ふさぎとして使用します。



▲注意

- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
 - ・組立て時に、コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように合わせてください。
 - ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

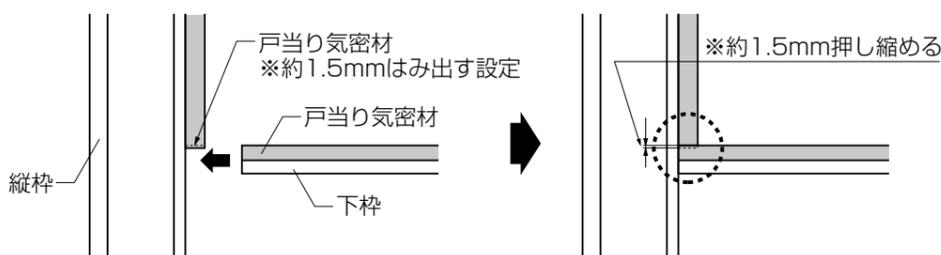
(下枠コーキングシーラーの場合)



■戸当り気密材のコーナー部納まりについて

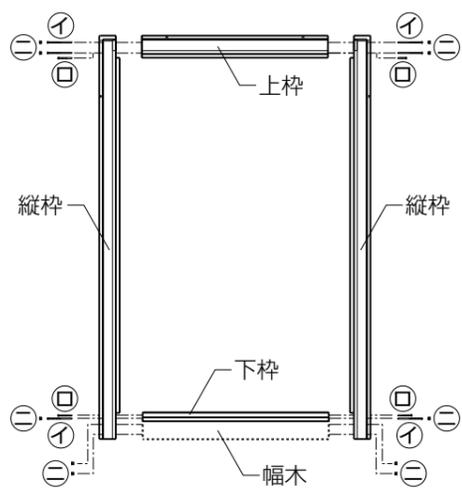
●組立ての際、コーナー部の戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。戸当り気密材は、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

【戸当り気密材(外観図)】



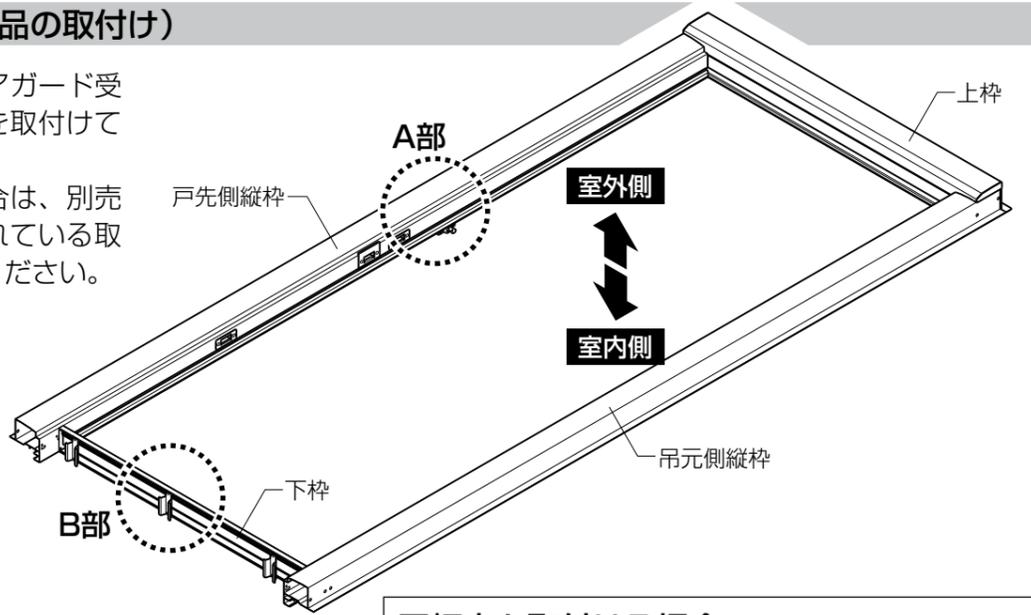
■組立て順序

■片開き・親子・両開き

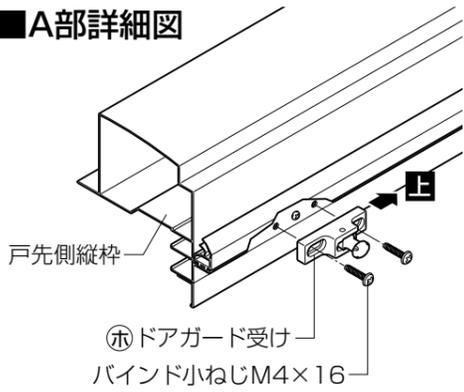


■組立て詳細 (部品の取付け)

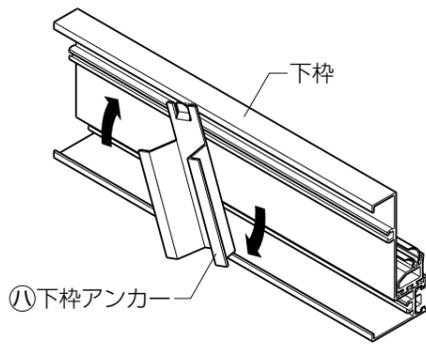
- ①下図を参考に、ドアガード受けと下枠アンカーを取付けてください。
- ②幅木を取付ける場合は、別売りの幅木に同梱されている取付け説明書をご覧ください。



■A部詳細図

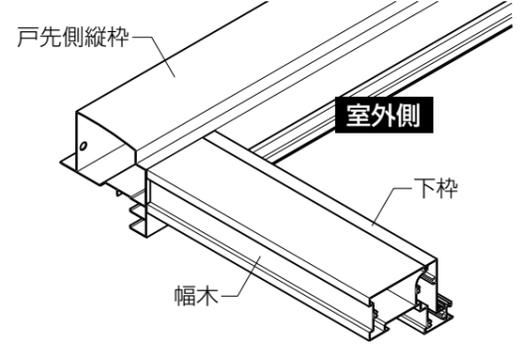


■B部詳細図



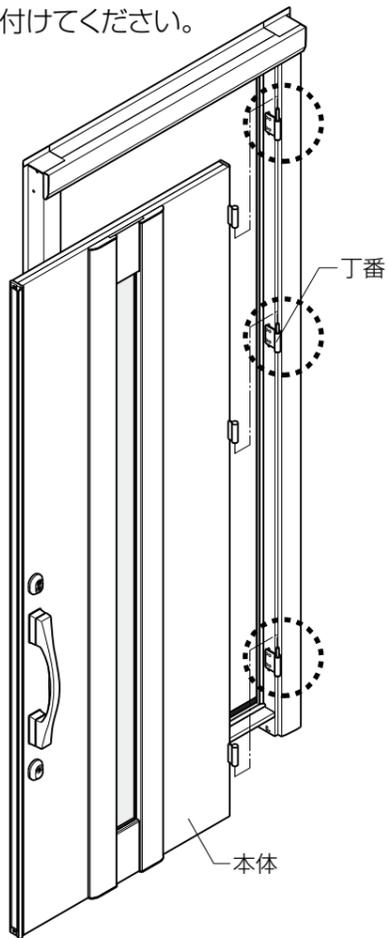
■幅木を取付ける場合

- 幅木は別売りを使用します。幅木の取付けは、幅木セットに同梱の取付け説明書を参照してください。



■組立て詳細 (丁番の取付けと本体の吊込み)

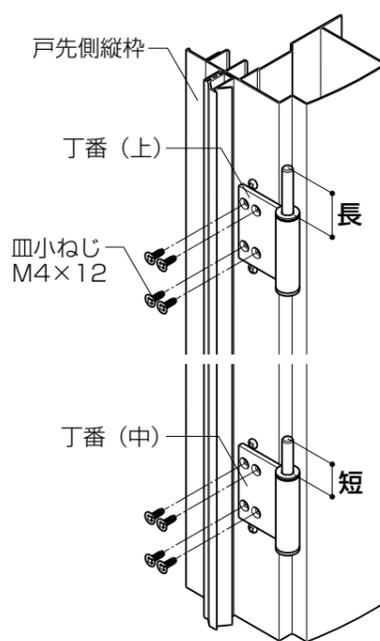
- 丁番は上・中・下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番は中・下になるように取付けてください。
- ※取付けねじは丁番ねじセットに同梱されています。
- 本体側は、皿小ねじM4×20(長い方のねじ)で取付けてください。



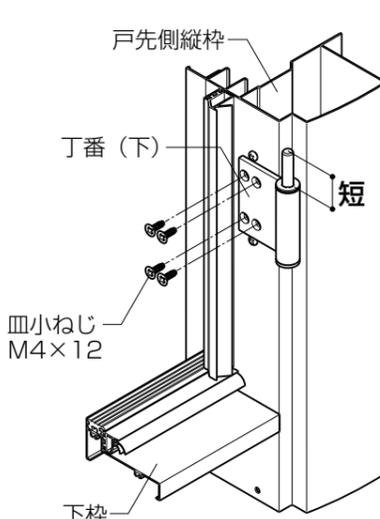
▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。
- 丁番取付けねじは、増締めをして締付けてください。(締付けトルクは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ })

■上・中部丁番詳細図



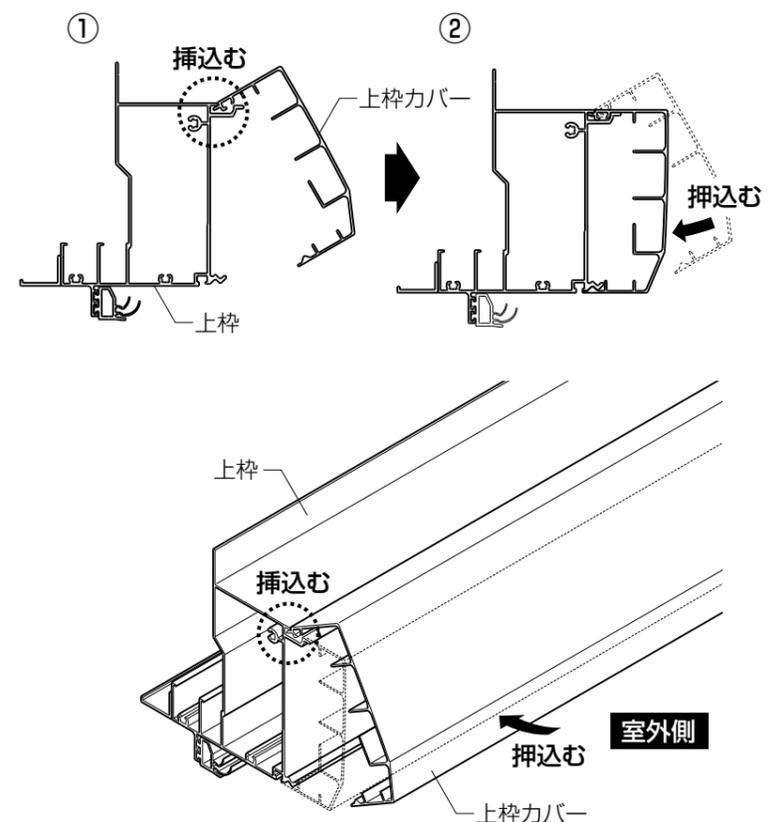
■下部丁番詳細図



■上枠カバーの取付け

- ①上枠上部の溝に上枠カバーの先を挿込みます。
- ②部材が嵌合した状態で上枠カバーを倒し、上枠カバーの下部が上枠の下部にはまるまで押し込んでください。

■取付け順序



▲注意

- 上枠カバーは、上枠にはまるまで押し込んでください。又、ガタつき、外れがないことを確認してください。
- 上枠カバーの取付けは、ドアの吊込み後に行ってください。ドアが上枠カバーにあたるため、ガタつき、外れ、脱落の原因となります。